

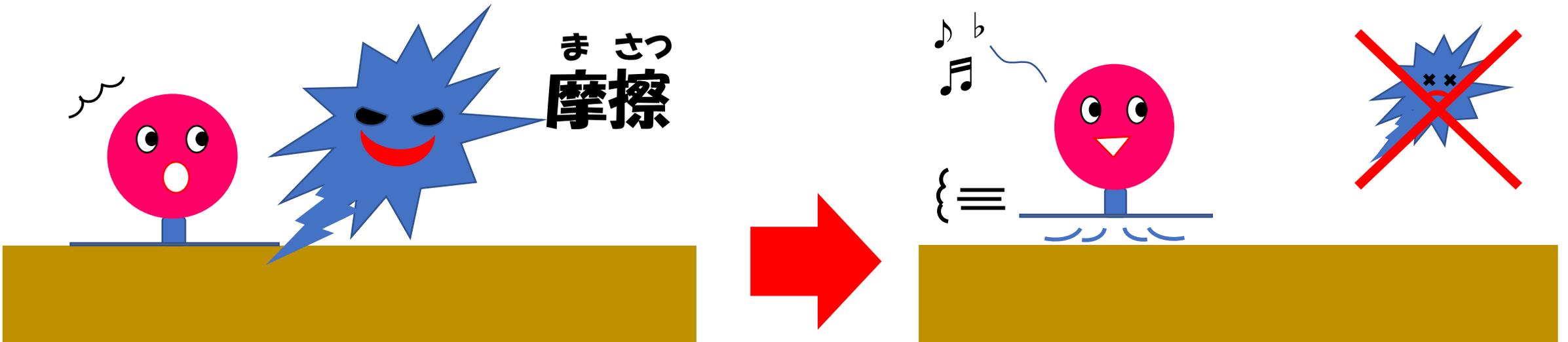
CDホバーが動き続ける原理

『慣性』という科学の性質によって、一度動き始めた物は動き続けようとする。

しかし！『摩擦』というブレーキのような力が働くことで動き続けられなくなる。

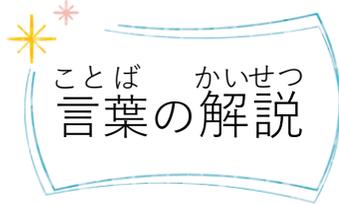
CDホバーは風船から出る空気によって、机から少し浮いた状態となり、

『摩擦』がほとんどなくなるため、『慣性』によって動き続けることができる。



風船の空気がなくなると、また『摩擦』が起こり、CDホバーは止まる。

C Dホバーが動き続ける原理



まさつ 物の ほか 物の せつ うご
『摩擦』…物が他の物に接したまま動くときに、

うご と ちから はたら
その動きを止めようとするような力が働くこと。

かんせい ほか ちから くわ かぎ いち どうご だ 物の おな はや
『慣性』…他の力が加わらない限り、「一度動き出した物」は同じ速さ

うご つづ と 物の と つづ
で動き続けようとし、また、「止まっている物」は止まり続

けようとする性質のこと（これを『慣性の法則』という）。